

◆東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-6-7  
TEL : 03-6424-4020  
FAX : 03-6424-4021

◆仙台事務所 〒981-3214 仙台市泉区館2-6-1  
TEL : 022-343-9984  
FAX : 022-343-9164

◆佐野工場 〒327-0812 栃木県佐野市町谷町303-1  
TEL : 0283-86-7245  
FAX : 0283-86-7246

◆長崎事務所 〒852-8026 長崎市金堀町30-3  
TEL : 095-818-1033  
FAX : 095-808-1036

◆広島事務所 〒731-3164 広島市安佐南区伴東1-54-10  
TEL : 082-516-6603  
FAX : 082-516-6604

◆本社/工場 〒818-0046 福岡県筑紫野市山口1929-7  
TEL : 092-925-9858  
FAX : 092-925-9857

◆東海事務所 〒491-0053 愛知県一宮市今伊勢町本神戸山王1-803  
TEL : 0586-52-5955  
FAX : 0586-52-5956

## 30 相生橋北詰広場工事

相生橋は宮崎市街にある代表的な橋で、昭和25年から開通している、歴史のある橋です。

宮崎市街地を横切る大淀川に架かる初代相生橋は昭和25年に開通。その年の台風で被災し二代目、昭和32年には木造と鉄骨の変則的は構造で完成しました。それから三代目と続き今回の四代目となりました。



今回の建設に伴い、橋詰広場には相生橋の歩みが紹介されており、案内板の表示面には、当時設置されていた二代目の橋名板と三代目の橋名板及び橋歴板をレイアウトに組み込みました。

またこの案内板本体の脚部には三代目に使われていたH鋼を使用し当時の色や風合いを再現した思い出のある案内板となりました。

興味のある方は是非足を運んでみては如何でしょうか？



### 相生橋北詰広場工事

モニュメントサイン・本体：ステンレス製  
柱：三代目のH鋼を引き取り溶融亜鉛メッキを施し再塗装  
表示面：SRCメタル印刷アルミベース2.0t  
本体寸法：H1050 W3150  
製品設計金額 本体¥3,300,000(材・工・レイアウト費用)  
既存H鋼、橋名板、橋歴板 引取、再加工、亜鉛メッキ処理含む。

発注元：宮崎県宮崎土木事務所  
設計：(株)国土開発コンサルタント  
設置場所：宮崎市跡江  
サイト担当者：(営業)山本：(設計)岡松  
竣工時期：令和2年3月

## 31 香川県宇多津臨海公園 「四国水族館 シェルター+展望デッキ」

宇多津臨海公園は香川県宇多津町に新設された四国最大の水族館「四国水族館」に隣接する外構公園です。

瀬戸大橋の四国側の袂に位置し、橋を降りたすぐそばにあります。水族館というエンターテインメント性を有した施設として、公園の空間形成も非常にこだわりを持った設計となっており、それにふさわしいシェルターを設置するべく、設計事務所とのウエスコさんと意見交換を行いました。



シェルターは光触媒により汚れを落とす酸化チタン膜(旧B種膜)を使用し、貝やクラゲ、うみほたるをイメージしたデザインとしました。円形のテントの周りには香川県の県花・県木であるオリーブと平和の象徴、鳩をデザインしたレリーフを設置し、景観性を高めています。

展望デッキは瀬戸大橋と瀬戸内海を一望でき、今でいうインスタ映えスポットです。床板に再生木の無垢材(二層発泡材)を使用し、根太には非常に腐食に強いSGFウッド(ガラス繊維強化プラスチック)を使用しているため、耐久性に優れています。

コロナウイルスの影響で4月17日オープンでしたが延期され、6月1日から再オープンとなりました。ハンマーヘッドシャークや龍宮城をモチーフにした龍宮の景など見どころ満載です。近くにお越しの際は是非、お立ち寄りください。



### 香川県宇多津臨海公園 「四国水族館 シェルター+展望デッキ」

楕円シェルター：¥13,500,000-(材工共)  
本体寸法：W11,260×L5,900  
円形シェルター：¥10,000,000-(材工共)  
本体寸法：Φ5,200  
展望デッキ：¥5,800,000-(材工共)  
本体寸法：W8,000×L4,000

発注元：宇多津町役場  
元請会社：大成建設(株)  
設計：(株)ウエスコ  
設置場所：香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4  
サイト担当者：(営業)加藤・山下：(設計)岡松  
竣工時期：令和2年3月